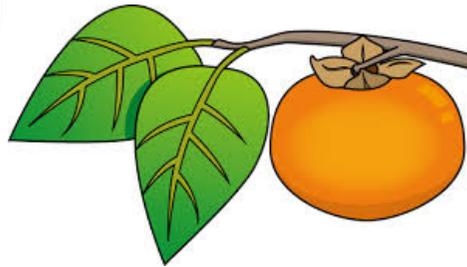


# せったん

北摂・丹波支部ニュース

第177号 2018年10月5日

● 発 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部  
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31  
● 行 神戸フコク生命海岸通ビル5階  
TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802



決算書の見るべきポイントを  
松田税理士が分かりやすく解説



## 第30回支部総会記念講演 感想文

# 医院経営 見直すきっかけに

北摂・丹波支部は7月21日、三田市内で第30回支部総会を開催。会員ら12人が参加し、2017年度活動まとめと18年度活動方針を承認した。記念講演では協会税務講師団の松田正廣税理士が「決算書から見直す医院経営」と題して講演し、決算書の見方やチェックすべきポイントなどを解説した。司会を務めた副支部長の安部治郎先生の感想を紹介する。

自主記帳をしていることもあり、記念講演の司会をすることとなった。

まず、講師の松田税理士は医療税制の特殊性による医師・歯科医師の経営や会計に対する認識不足を指摘された。同感だ。しかし、経営や会計の知識がないにも関わらず、コンサルタン卜等の指示通り開業したのも自分だ。それらがなければ開業もできなかっただろう。

さあ今から支部総会記念講演で勉強である。

決算書には、貸借対照表と損益計算書がある。貸借対照表をみると、左に資産、右に負債と資本の合計がある。私が理解できているか疑問もあるが、聞いたことはある。

これより勘定科目の番である。現金、その他預金に始まり事業主借、元入金について学び、青色申告特別控除前の所得金額を算出すると、また新しい勘定科目に出くわす。注意点は、科目の区分に継続性を保つことが大切とのことだった。自分はこれに悩んでいる。

これより、私が自主記帳をすることになった理由を説明したい。

開業当初、税理士に確定申告を任せ、自分なりに領収書をまとめ、普通預金の記帳分、売掛金、買掛金などの資料を預け、月5万円はかかると言われた。確定申告書、償却資産など提出ごとに料金が加算され、年間100万円也。悩んでいたところ、知り合いの先生

曰く「医業の収入金額はすべて明朗、不正のしようがなく、簡単」とのこと、言われればその通り。無茶にも税理士契約を解除。

これが大変。保険医協会主催の医院経営研究会「パソコンによる簡単記帳」などに出席し会計を学びはじめた。今でも不安はあるが、確定申告は協会の確定申告相談会を利用し、松田税理士に相談し、提出してもらっている。自院の会計を簡単にするため、週20時間以内のパート職員のみとし、給与計算のソフトと会計のソフトの保守サポートの料金と、確定申告の相談料で年間10万円ぐらい也。結果は経費節減90万円。ただし、私は毎年、胃部不快感に陥る。

講演を聞き、確定申告をまるごと税理士に依頼するか、自分であるか、それぞれの考え方であろう。楽すれば経費がかかり、経費節減に走れば自分が苦勞すると思う。

【三田市 安部 治郎】

### 兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 2018年度活動方針

〈2018年7月～2019年6月〉

- 1、会員のニーズに応じたテーマでの研究会・会員懇談会を開催する。
- 2、職員接遇研修会を開催する。
- 3、医療安全管理対策研究会を開催する。
- 4、市民公開企画を行う。
- 5、家族・職員も一緒に楽しめる文化企画やレクリエーションを企画する。
- 6、「篠山市の医療をよくする会」に参加するなど、地域での医療・介護改善の活動に協力して取り組む。そのほか、三田市・丹波市でも他団体等との連携を進める。
- 7、幹事会を毎月開催し、医療情勢や支部行事等について論議を深める。
- 8、医科・歯科ともに未入会医療機関に対して支部企画への案内等働きかけを強めるとともに、勤務医対策もすすめる。
- 9、ニュースを定期発行し内容の充実に努める。

### ☆北摂・丹波支部ニュースへの

### 投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1807 / FAX 078-393-1820

e-mail sanda-a@doc-net.or.jp 担当；三田まで



兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部主催 市民公開企画のご案内

ドキュメンタリー映画「種子」上映会&学習会  
**“たね”から考える  
 私たちの食と農**

- ◆日時 11月17日(土) 15時～16時30分頃(開場14時30分)
- ◆会場 三田市総合福祉保健センター1階 多目的ホール
- ◆参加費 無料(どなたでもご参加いただけます)

※後援 三田市・三田市教育委員会(申請中)

**第1部 映画上映(15時～)**

『種子(たね)ーみんなのもの? それとも企業の所有物?』

ラテンアメリカ8カ国のNGOや農民組織8団体が制作/日本語吹き替え版/2017年/39分



**種子**  
 みんなのもの?  
 それとも企業の所有物?

**第2部 講演(15時50分～)**

『たねから考える私たちの食と農』

(兵庫県農民運動連合会 芦田浅巳会長)

食の安全の基本となる種子。これまで米や大豆、麦の種子を守ってきた主要農作物種子法(種子法)が今年4月に廃止されました。これを受け、兵庫県保険医協会北摂・丹波支部は、種子法廃止による私たちの食や農業への影響を皆さんに知っていただくため、市民公開企画を開催します。

第1部では、映画「種子ーみんなのもの?それとも企業の所有物?」を鑑賞します。この作品は、種子が多国籍企業に独占されるようになったことに対し、ラテンアメリカの人びとの食料主権を守る闘いを描いたドキュメンタリー作品です。

第2部では、ご自身も農家で、種子法廃止に反対してきた「兵庫県農民運動連合会」の芦田浅巳会長に、種子法廃止による食や農業への影響、兵庫県が種子を守るため制定した条例などについてご講演いただきます。

映画と講演を通じて、生命と健康の原点である「食の安全」「農業」についてあらためて考える機会としたいと思います。どなたさまもふるってご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは兵庫県保険医協会(TEL 078-393-1807) 三田・石本まで

**参加申込 FAX 078-393-1820**

参加申込は下記にご記入の上、兵庫県保険医協会までFAXにて送信ください。

■市民公開学習会に( )人参加します 医療機関名( )

氏名

☎

※当日の受付も可能ですが、定員がございますので、できるだけ事前にFAXまたはお電話でお申込ください

医療安全管理対策研修会「外来における感染防止対策～実践編～」

日時 10月20日(土) 14時30分～16時30分

会場 三田市総合福祉保健センター多目的ホール

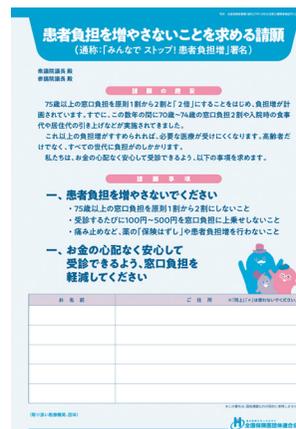
講師 小川麻由美氏(済生会兵庫県病院 感染管理認定看護師)

参加費 1000円 ※終了後受講証を発行 定員 50人(事前申込順)

お申し込み・お問い合わせは、TEL 078-393-1807・9 担当:三田、石本まで

「みんなでストップ! 患者負担増」署名にご協力を

⇒署名用紙は5名連記と10名連記のものを用意



協会は、政府が進める患者負担増計画を阻止するために、「みんなでストップ! 患者負担増」署名に取り組むことを決定しました。75歳以上の患者窓口負担の原則1割から2割への引き上げなどが計画されており、これらの制度改悪が実施されれば、高い窓口負担を理由に受診抑制が進みかねません。臨時国会会期中に5万筆、会員参加率15%を目標として取り組み、全正会員に署名グッズなどを9月にお届けしています。署名と同時期に毎年好評の景品付きクイズチラシなどの大型宣伝も実施します。

北摂・丹波支部としても署名1800筆、協力医療機関数31という目標を設定しました。患者さんにも政府の狙いを知らせ、署名で患者負担増計画をストップさせましょう。

パンフレット・ハンドブック(無料)をご活用ください



▲子ども医療費助成と福祉医療パンフレット

▲くらしと命を守るハンドブック

「子ども医療費」については、新たに加古川市が「中学3年生まで無料」となり、県下41市町の9割に広がりました。しかし、三田市では所得制限が設けられるなど、一部自治体では制度改悪も行われています。協会は、「子ども医療費助成と福祉医療パンフレット」と、税・医療費・介護保険などの役立つ制度をまとめた「くらしと命を守るハンドブック(兵庫県社会保障推進協議会作成)」を頒布しています(無料)。医療機関スタッフの学習用や、待合室に置いていただくなど、ご活用をお願いします。

署名用紙などのご注文・お問い合わせは、TEL 078-393-1807 政策運動広報委員会まで